1 成長型経済及び持続可能な経済社会の実現に向けた経済財政政策の推進

「経済財政運営と改革の基本方針2025」（骨太方針）に基づき、コストカット型経済から脱却し、賃上げを起点とした成長型経済を実現するとともに、人口減少下における持続可能な経済社会を構築する。「経済・財政新生計画」の推進のため、ワイズスペンディングの徹底に向けたEBPMの強化と民間の活力創出に向けた支援に取り組む。

○ワイズスペンディングの徹底に向けたEBPMの強化

- 経済・財政一体改革推進のためのEBPMの強化（「EBPMアクションプラン」等の推進）◎
- ビッグデータの活用による経済分析や指標の実用化の推進◎
- 景気ウォッチャー調査のカバレッジ・精度改善に向けた見直し◎
- Well-being（幸福度）の視点からの施策の深化◎◆
- Well-beingに関する国際共同研究◎

○民間の活力創出に向けた支援

- 地方の活性化及び成長型経済の実現に向けた規制改革の推進◎
- 活力ある地域経済・社会の実現のためのPPP/PFIの推進◎

2 地方創生2.0の推進及び地域における社会課題への対応

「地方創生2.0」を「令和の日本列島改造」として、国・地方、地域の産官学金労言士※1等が一体となり力強く進めるとともに、沖縄振興などの個性を活かした地域づくりを推進する。

○地方創生2.0の推進

- 自主性と創意工夫に基づいた地方創生に資する地域の独自の取組の後押し（新しい地方経済・生活環境創生交付金）◎
- 各府省庁の本省職員等による、課題を抱える中小規模の自治体に寄り添った伴走支援（地方創生伴走支援制度）◎
- 人や企業の地方分散等の促進、関係人口の量的拡大・質的向上、都市部人材の地方での活用促進、地方大学・高校の魅力向上、海外展開による高付加価値化◎□
- 特区の再起動による地方の課題を起点とする大胆な規制改革の推進◎
- 地方分権改革の推進（提案募集を通じた地方への権限移譲・規制緩和）☆

○沖縄経済やアイヌ文化の振興

- 「強い沖縄経済」の実現に向けた国家戦略としての沖縄振興策の総合的・積極的な推進、GW2050 PROJECTS※2の早期実現に向けた取組（基地跡地の先行取得・利用推進等）◎
- アイヌ文化の振興等に係る市町村の取組の推進（アイヌ政策推進交付金）◎

3 フロンティアの開拓、科学技術・イノベーション政策の推進

フロンティアの開拓、先端科学技術の推進、スタートアップの育成等のため、官民が連携して大胆な投資を行う「投資立国」の取組を進める。

○宇宙・海洋のフロンティアの開拓

- 宇宙分野の成長産業化に向けた宇宙戦略基金による支援拡充・強化◎
- 準天頂衛星システムの開発・運用の推進◎
- 民間企業の新たな宇宙輸送を可能とする宇宙活動法改正案の次期通常国会への提出◎☆
- 宇宙開発戦略推進事務局の体制強化（宇宙活動の拡大に対応した審査体制・準天頂衛星の持続的運用を可能とする体制等）◆
- 海洋開発等重点戦略に基づく海洋の開発・利用の推進（自律型無人探査機（AUV）の実用化・産業化等）◎
- 特定有人国境離島地域に係る地域社会維持のための取組の推進◎

○科学技術・イノベーションへの投資

- AI研究開発・活用の推進等を通じたイノベーション促進とリスク対応の両立◎
- 量子技術・フュージョンエネルギー・マテリアル戦略の推進◎
- グローバル・スタートアップ・キャンパス構想の推進◎☆
- 戦略的な研究開発の推進（SIP※3、BRIDGE※4）◎
- 創薬力の向上や感染症への対応の充実に向けた健康・医療戦略の推進◎
- 「新たな国際標準戦略」の推進及び基盤整備・体制強化◎
- 官民連携による「コンテンツ産業活性化戦略」の推進及び「コンテンツと地方創生の好循環プラン」を始めとする「新たなクールジャパン戦略」の推進◎

※1 産官学金労言士：産業界、地方公共団体や国の関係機関、大学等の教育機関、金融機関、労働団体等、報道機関、土業。

※2 GW2050 PROJECTS：沖縄の経済界や地元自治体による将来の基地返還跡地と那覇空港との一体的な利用を目指す構想。

※3 SIP：戦略的イノベーション創造プログラム。基礎研究から出口（実用化・事業化）までの研究開発を一貫通貫で推進し、府省連携による分野横断的な研究開発に産学官で取り組む事業。

※4 BRIDGE：研究開発とSociety 5.0との橋渡しプログラム。総合科学技術・イノベーション会議（CSTI）の司令塔機能を生かし、SIPや各府省庁の研究開発等の施策で生み出された革新技术等の成果を社会課題解決や新事業創出、ひいては、我が国が目指す将来像（Society 5.0）に橋渡しするため、官民研究開発投資拡大が見込まれる領域における各府省庁の施策の実施・加速等に取り組むプログラム。

4 防災・減災の推進、経済安全保障の強化などによる安心・安全の確保

国民の生命・財産・暮らしを守る防災・減災の取組を推進するとともに、経済安全保障の強化等により国民の安心・安全を確保する。

○防災・減災など国民の安心・安全な生活基盤の整備

- 防災庁の設置を見据えた災害対応力の充実・強化◎□
 - ・避難生活環境の抜本的改善など被災者支援体制強化
 - ・産官学民連携体制の構築、防災教育や人材育成の推進
 - ・防災DXの推進
 - ・大規模災害対策の充実
 - ・国際防災協力の推進、防災産業の海外展開
- 原子力防災対策の充実・強化◎
- 交通安全思想の普及徹底等の交通安全対策の強化◎

○経済安全保障の強化等

- 経済安全保障推進法の見直しを含む経済安全保障施策の強化◎◆☆
- 経済安全保障上の重要技術に関するシンクタンク機能や技術流出防止策等の強化◎
- 「新たな国際標準戦略」の推進及び基盤整備・体制強化◎（再掲）
- 重要土地等調査法に基づく土地等利用状況調査の着実な実施等◎
- 拉致被害者等への支援◎
- 国連PKO等への参加等を通じた国際平和への寄与◎
- 北方領土問題に係る地域一体で進める取組を含めた国民世論の啓発等◎
- 遺棄化学兵器の発掘・回収及び廃棄◎

5 「誰一人取り残されない社会」の実現

多様な価値観を持つ者が互いに尊重し合い、国民一人一人が幸せを実感できる「誰一人取り残されない社会」を実現するため、共生・共助、女性活躍等の施策を推進する。

○共生・共助社会の推進

- 高齢化等を背景とした地域社会の担い手不足に関する多世代・分野横断的な取組の推進◎◆
- 「ともともフェスタ」や「手話の日」に係る普及啓発事業等の障害者に対する偏見や差別のない共生社会の実現に向けた施策の推進◎
- 性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する施策の総合的・計画的推進◆
- 「東南アジア青年の船」事業等の青年国際交流事業の円滑な実施◎
- 孤独・孤立対策推進法に基づく「孤独・孤立対策に関する施策の推進を図るための重点計画」に掲げる取組の推進◎◆
 - ・地方公共団体における官民連携基盤の整備やNPO等の取組への支援の充実
 - ・孤独・孤立状態の予防を目指した取組の強化
 - ・安心・つながりづくりに向けた取組の推進
- 調査・広報の実施や地方自治体の支援への後押しによる就職氷河期世代等支援の推進◎
- 民間公益活性化のための公益法人・公益信託制度改革の推進◎◆

○女性活躍・男女共同参画の推進

- 「女性活躍・男女共同参画の重点方針2025（女性版骨太の方針2025）」に基づく取組
 - あらゆる分野における女性の活躍◎◆
 - ・地域における女性活躍の推進（地域女性活躍推進交付金）
 - ・男女共同参画機構の設立及び男女共同参画センターの機能強化
 - 個人の尊厳が守られ、安心・安全が確保される社会の実現◎
 - ・DV対策の強化（都道府県と連携する民間シェルター等が行う先進的な取組の支援等）
 - ・性犯罪・性暴力対策の強化（性犯罪・性暴力被害者支援のための交付金等）

6 国民生活を支えるための行政基盤の整備

社会に貢献した者への表彰や、国民への説明責任を果たすための環境整備など、国民生活を支える行政基盤を整備する。

- 国内外への機動的・戦略的な政府広報の強化◎
- 公文書管理の推進（新たな国立公文書館開館に向けた機能強化等）◎
- 栄典事務の適切な遂行◎
- 国公賓等の接遇のための迎賓館の施設管理、一般公開等◎